

2024年10月入学, 2025年4月入学

大学院環境生命自然科学研究科 博士前期課程 数理科学コース

試験問題 <一般入試>

専 門 科 目

数 学

注意事項

- 1 解答はじめの合図があるまでは、注意事項を読むだけで、問題冊子や解答用紙等に触れてはいけません。
- 2 問題冊子は1冊、解答用紙は5枚、下書き用紙は5枚です。
- 3 すべての解答用紙に受験番号を記入してください。
- 4 各問題の解答は、それぞれ指定された解答用紙に記入してください。
- 5 解答用紙のホッチキスは、外さないでください。
- 6 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は必ず持ち帰ってください。

2024年10月入学, 2025年4月入学
大学院環境生命自然科学研究科 博士前期課程 数理科学コース
試験問題 <一般入試>

【試験科目：専門科目（数学）】

問題は全部で7問ある。A 系統（[A-1]～[A-4]）から3題を選択, B 系統（[B-1]～[B-3]）からは2題を選択して, 計5題について解答せよ。ただし, 以下の問題文中の \mathbb{Z} , \mathbb{Q} , \mathbb{R} , \mathbb{C} は, すべての整数からなる集合, すべての有理数からなる集合, すべての実数からなる集合, すべての複素数からなる集合をそれぞれ表すものとする。

【A 系統】

[A-1] 次の行列

$$A = \begin{pmatrix} 2 & 2 & 2 \\ -1 & 2 & 1 \\ 1 & -1 & 0 \end{pmatrix}$$

について, 以下の問いに答えよ。

- (1) A の固有値をすべて求めよ。
- (2) (1) で求めた固有値それぞれについて, その固有空間の基底を一組求めよ。
- (3) A が対角化可能かどうか判定せよ。
- (4) A のジョルダン標準形を一つ求めよ。また, $P^{-1}AP$ がそのジョルダン標準形になるような正則行列 P を一つ求めよ。

[A-2] V を有限次元実ベクトル空間, f を V 上の線形変換とし

$$V_1 = \{v \in V \mid f(v) = v\}, \quad V_2 = \{v \in V \mid f(v) = -v\}, \quad V_3 = \{v \in V \mid f(v) = 0_V\}$$

とする。ただし, 0_V は V の零ベクトルとする。このとき, 以下の問いに答えよ。

- (1) $V_1 \cap V_2 = \{0_V\}$ を示せ。
- (2) $v_1 \in V_1, v_2 \in V_2, v_3 \in V_3$ に対し, $v_1 + v_2 + v_3 = 0_V$ ならば $v_1 = v_2 = v_3 = 0_V$ であることを示せ。
- (3) $f^3 = f$ が成り立つとする。このとき, 以下の問いに答えよ。
 - (i) 任意の $v \in V$ に対し

$$f(v) + f^2(v) \in V_1, \quad f(v) - f^2(v) \in V_2, \quad v - f^2(v) \in V_3$$

が成り立つことを示せ。

- (ii) $\text{rank } f = \dim V_1 + \dim V_2$ を示せ。
- (iii) $f^2 + f + \text{id}$ は V 上の同型写像であることを示せ。ただし, id は V 上の恒等写像とする。

[A-3] $a > 0, b > 0$ とする。以下の問いに答えよ。

(1) 積分

$$\int_0^{\infty} e^{-ax} \sin(bx) dx$$

を求めよ。

(2) 積分

$$\int_0^{\infty} e^{-ax} \sin^3 x dx$$

を求めよ。

[A-4] \mathbb{C} 上の正則関数 $f(z)$ に対して、実 2 変数の実数値関数 $u(x, y), v(x, y)$ を $f(x + \sqrt{-1}y) = u(x, y) + \sqrt{-1}v(x, y)$ で定める。このとき、以下の問いに答えよ。

(1) $u(x, y) = e^x(x \cos y - y \sin y)$ かつ $v(0, 0) = 0$ をみたす正則関数 $f(z)$ を $z = x + \sqrt{-1}y$ を用いて表せ。

(2) (1) の正則関数 $f(z)$ に対して、 $|z| < 1$ における $f(z) = \frac{1}{3}$ の根の重複度込みの個数を求めよ。

————— 【B 系統】 —————

[B-1] 2 個以上の元を持つ、単位元を持つ可換環 A_1, A_2 についてその直積を $A = A_1 \times A_2$ とおく。以下の問いに答えよ。

- (1) A は整域でないことを示せ。
- (2) $A^\times = A_1^\times \times A_2^\times$ を示せ。ただし、 $A^\times, A_1^\times, A_2^\times$ はそれぞれ環 A, A_1, A_2 の単元の集合を表す。
- (3) I を A のイデアルとするとき

$$I_1 = \{a_1 \in A_1 \mid \text{ある } a_2 \in A_2 \text{ に対して } (a_1, a_2) \in I\}$$

- は A_1 のイデアルであることを示せ。
- (4) A のイデアル J は $J_1 \times J_2$ の形に表せることを示せ。ただし、 J_1 は A_1 のイデアルで、 J_2 は A_2 のイデアルである。

[B-2] 自然数 n に対して \mathbb{R}^n で n 次元ユークリッド空間を表し、 u_1, u_2 で \mathbb{R}^2 の標準座標を表す。 C^∞ 写像 $x: \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}^3$ を

$$x = (u_1 \cos u_2, u_1 \sin u_2, u_2)$$

と定め、 $S = x(\mathbb{R}^2)$ とおく。このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) x が径数付き曲面であることを示せ。
- (2) S の第 1 基本量および第 2 基本量をすべて求めよ。
- (3) S が極小曲面であることを示せ。
- (4) S の主曲率を求めよ。

[B-3] 以下の問いに答えよ。

- (1) $x > 0, y > 0$ に対して $u = xy, v = x^2 - y^2$ とおく。 x, y を u, v で表せ。
- (2) \mathbb{R}^2 上の 4 つの双曲線 $xy = 1, xy = 2, x^2 - y^2 = 2, x^2 - y^2 = 3$ で囲まれ、第一象限に含まれる閉領域を D とする。積分

$$\iint_D (x^4 - y^4) e^{xy} \, dx dy$$

の値を求めよ。